



—学校教育目標—

誇り高く 志高く たくましく



—目指す生徒像—

郷土小鹿野に誇りを抱き、
確かな「人間力」を
身に付けた生徒

—目指す学校像—

明るく楽しい
地域に誇れる学校

—目指す教師像—

生徒・保護者・地域から
信頼される教師

—主な教育活動—

◇確かな学力の育成

- ・授業規律の確立（チャイム始業、黙礼、ハンドサイン）
- ・授業力の向上（「小鹿野ベース」に基づく授業）
- ・個に応じた学習指導の展開（数学科・英語科における少人数・T T指導）
- ・家庭学習の充実（自学ノートの効果的な活用）
- ・基礎・基本の確実な定着（朝読書、放課後質問会、タブレットの活用）
- ・国・県学力学習状況調査による課題把握（結果の分析、対策の検討）

◇豊かな心の育成

- ・非認知能力の育成（無言膝つき清掃、ハンドサイン、全力校歌）
- ・よりよい人間関係、学級づくりの推進（Hyper-QUの活用）
- ・生徒会を中心としたあいさつの励行（あいさつ運動）
- ・道徳科を中心とした豊かな心の育成（心の道しるべ、生き方集会）
- ・人権教育の充実（人権月間の設定、人権作文）

◇夢に向かう活力の育成

- ・特色を生かした教育課程の編成
（学校行事の精選、総合的な学習の時間の計画及び調整、生徒会行事の充実、
伝統芸能の継承）
- ・勤労観・職業観の育成、キャリア教育の充実
（社会体験チャレンジ、ふれあい講演会、立志の会）
- ・地域貢献活動の推進（ボランティア活動、地域行事への参加）

◇小鹿野ならではの教育の推進

- ・地域人材との連携（学校応援団、歌舞伎保存会、役場職員等）
- ・異校種との積極的な交流（小鹿野小学校・小鹿野高校との交流、小中合同研修会）
- ・小・中学校の滑らかな接続による中1ギャップの解消
（F相談員・S Cの相談活動及びS S Wとの連携、生徒指導主任による小学校訪問）
- ・小鹿野未来塾との連携（中学生未来塾・漢検・英検チャレンジへの参加）

◇質の高い教育を行う環境の整備・充実

- ・学校評価の分析結果に基づく指導の工夫・改善
（自己評価、学校関係者評価、生徒・保護者アンケート）
- ・家庭・地域との信頼関係の確立
（学校の情報発信、P T A・体育後援会・学校応援団との連携）
- ・教職員の心身の健康の保持・増進
（働き方改革の推進、ワークライフバランスの確立、計画年休の取得）
- ・部活動の改革（地域と連携した休日の部活動の地域移行）



無言膝つき清掃



ハンドサイン



鹿中歌舞伎座



鹿中ソーラン

—校訓—

もどをつくる
「もと」とは、人間としての心構え、態度である

—校内研修テーマ—

主体的に学び、他者と
協働できる生徒の育成
～非認知能力を土台とした
基礎・基本の確実な定着～